

第2号様式（第8条関係）

事業計画書

1 事業概要等

(1) 申請者

<p>氏名 (法人にあっては 代表者の氏名)</p>	<p>(ふりがな) 生年月日 年 月 日生 ( 歳)</p>	
<p>メールアドレス</p>		
<p>略歴 (勤務先名だけではなく、担当業務 や役職等も記載してください。)</p>	<p>年 月</p>	<p>内 容</p>
<p>出店に至る経緯</p>	<p>(出店又は創業の動機、経験等)</p>	
<p>習得してきた 資格・技能等</p>		

## (2) 店舗概要

店 舗 名				
店舗所在地				
業種・業態	(小売業、飲食業など)	出店形式	(創業、第二創業、移転など)	
主な商品・サービスの内容				
商店街等の有無	<input type="checkbox"/> 有り (商店街等の名称： )			
	<input type="checkbox"/> 無し			
物件所有者	<input type="checkbox"/> 商店街等が有りの場合は、出店について商店街等に相談をしているか			
	(住所)			
	(氏名)			
	(電話番号)			
物件面積等	階建中	階部分	m <sup>2</sup> ( 坪)	
営業開始予定日	年	月	日	
営業日 営業時間				
従業員数 (家族を含む。)	正社員	名	パート アルバイト	名

(3) 事業内容

店舗コンセプト	(どのような店にしたいか)
自店の強み・特徴	(セールスポイント)
商圈及び需要動向の把握・分析	(ターゲット (想定顧客層)、消費者ニーズ、出店場所の選定理由など)
店舗デザイン (内外装)・ブランディングの内容	(こだわり、店舗コンセプトとの関連など)
プロモーションの方法	(広報戦略、スケジュール)
事業の継続性	(将来のビジョン)
地域との連携 地域への波及効果	(商店街や周辺店舗、他団体との連携) (商店街エリアへの出店の場合は、商店街活動への関わり) (まちなかに出店することへの想い、まちなかへの影響力・効果)

2 収支予算等

(1) 開業資金及び調達方法

※ 開業までに要する全ての資金計画を、見積書等に基づき記入してください。

(単位：千円)

必要な資金		金額	調達方法	金額
設備資金	店舗の施設整備に要する工事費 (内訳)		自己資金	
			補助金 ※ 国・県等の補助金の活用がある場合は記載 (補助金等の名称)	
	什器、備品等に要する経費 (内訳)		借入金 (内訳・返済方法)	
	その他の経費 (内訳)			
	小計			
運転資金	店舗ブランディングに要する費用 (ロゴデザイン、ホームページ、宣伝広告等) 賃貸借に係る家賃等、商品仕入、その他経費など (内訳)			
	小計			
合計			合計	

(2) 売上高及び収支の見込み

(単位：千円)

	1年目	2年目	3年目	売上高、売上原価、経費の積算根拠
① 売上高				
② 売上原価(仕入高)				
③ 粗利益(①-②)				
④ 経費				
人件費				
賃借料・共益費				
光熱水費				
支払利息				
減価償却費				
その他				

営業利益(③-④)			
-----------	--	--	--